

2019年度 全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権B地区決勝
組合せおよびスタート時間表

期 日：2019年 7月20日(土)
会 場：下館ゴルフ倶楽部
参加者数：184名



JAPAN PUBLIC GOLF SOCIETY

7月13日繰上げ出場選手更新

主催：公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

1番よりスタート

10番よりスタート

組	時間	氏名	氏名	氏名	氏名
1	7:00	大山 和則	佐藤 英明	福島 大臣	持田 誠一
		オールドオーチャードGC	朝霞パブリックG場	三井の森軽井沢CC	下館GC
2	7:08	宮川 昌治	竹内 正己	小島 公彦	高橋 俊一郎
		ウィンザーパークG&C	オールドオーチャードGC	朝霞パブリックG場	古河GL
3	7:16	新井田 勇二	高橋 健二	林 信行	滝沢 勲
		下館GC	新玉村G場	朝霞パブリックG場	あやめ36
4	7:24	市村 正義	福永 貴祐	荒井 眞一	岡田 良介
		サンクチュアリ霞南GC	朝霞パブリックG場	あやめ36	下館GC
5	7:32	安田 康輔	佐藤 力	中野 秀樹	石川 博章
		下館GC	三井の森軽井沢CC	フレンドシップCC	朝霞パブリックG場
6	7:40	片岡 健太郎	西川 忠克	依田 惇	菅野 正明
		妻沼G場	ハーモニーヒルズGC	下館GC	ウィンザーパークG&C
7	7:48	吉田 忠司	陸田 郁夫	小川 祥吾	吉高神 佐俊
		オールドオーチャードGC	下館GC	古河GL	朝霞パブリックG場
8	7:56	吉岡 栄徴	堂免 雄太	野口 雅史	坂 航
		那須野ヶ原CC	あやめ36	朝霞パブリックG場	妻沼G場
9	8:04	宮原 一保	袖山 哲朗	細貝 祐輝	篠崎 英憲
		グレースリッジCC	下館GC	新玉村G場	サンクチュアリ霞南GC
10	8:12	坪井 大	梁河 文昌	坂本 良之	柳澤 義直
		妻沼G場	古河GL	下館GC	三井の森軽井沢CC
11	8:20	鈴木 秀幸	藤城 経真	出口 達也	羽鳥 賢次
		那須野ヶ原CC	下館GC	三井の森軽井沢CC	妻沼G場
12	8:28	日比野 義光	黒沢 昌弘	植竹 大	服部 昌利
		朝霞パブリックG場	下館GC	ウィンザーパークG&C	妻沼G場
13	8:36	福本 祐一	吉田 将文	飯山 敏弘	鈴木 良太
		オールドオーチャードGC	朝霞パブリックG場	那須野ヶ原CC	下館GC
14	8:44	木崎 亮太	正能 隆男	黒田 一	小玉 雅
		シード/オールドオーチャードGC	サンクチュアリ霞南GC	下館GC	あやめ36
15	8:52	稲波 勇茂	高橋 邦夫	三澤 孝至	近藤 信行
		イーストウッドCC	初穂CC	あやめ36	下館GC
16	9:00	小林 格徳	木佐貫 誠	山崎 弘	吉永 裕之
		妻沼G場	新玉村G場	前橋G場	下館GC
調整	9:08				
17	9:16	青木 秀樹	花輪 武男	小島 朝樹	川崎 真司
		ハーモニーヒルズGC	朝霞パブリックG場	サンクチュアリ霞南GC	下館GC
18	9:24	弦巻 淳一	成田 寿郎	西川 文悟	稲沢 宏之
		シード/古河GL	ウィーゴCC	フレンドシップCC	那須野ヶ原
19	9:32	永井 宏	染谷 栄	中 崇大	棚木 孝人
		妻沼G場	古河GL	下館GC	那須伊王野CC
20	9:40	多胡 雅文	相馬 義孝	渡邊 哲也	高橋 淳
		新玉村G場	那須野ヶ原CC	オールドオーチャードGC	下館GC
21	9:48	土門 英司	池田 武史	小川 彰宏	岩垂 一博
		サンクチュアリ霞南GC	三井の森軽井沢CC	妻沼G場	朝霞パブリックG場
22	9:56	田沼 貴彦	鈴木 雅弘	川口 英明	宮脇 啓介
		朝霞パブリックG場	あやめ36	三井の森軽井沢CC	下館GC
23	10:04	鳥海 良一	小山 智之	小松 由紀	林 一夫
		古河GL	妻沼G場	下館GC	三井の森軽井沢CC

組	時間	氏名	氏名	氏名	氏名
1	7:00	広田 将長	角田 幸一	富田 実	佐藤 英樹
		あやめ36	妻沼G場	下館GC	古河GL
2	7:08	内田 清	山田 徹	小林 哲也	百田 桂一
		サンクチュアリ霞南GC	三井の森軽井沢CC	朝霞パブリックG場	妻沼G場
3	7:16	中村 祐一	加藤 靖司	上島 一雄	瀬戸口 雅昭
		下館GC	オールドオーチャードGC	朝霞パブリックG場	あやめ36
4	7:24	染野 俊之	浅野 隆	塩澤 佑太	浅野 友輝
		古河GL	あやめ36	下館GC	那須野ヶ原CC
5	7:32	町田 真二	津村 直樹	金井 俊輔	出路 正弘
		新玉村G場	下館GC	三井の森軽井沢CC	朝霞パブリックG場
6	7:40	翁長 学	堀江 靖見	岩渕 智宏	高橋 和人
		朝霞パブリックG場	那須野ヶ原CC	フレンドシップCC	下館GC
7	7:48	石井 豊	菊池 徹	秋本 俊行	押田 邦男
		サンクチュアリ霞南GC	ハーモニーヒルズGC	下館GC	妻沼G場
8	7:56	村山 智輝	竹口 雅之	佐々木 貴志	浅田 哲也
		ウィンザーパークG&C	朝霞パブリックG場	古河GL	下館GC
9	8:04	荒川 峰明	原井川 敬人	金川 基晴	山田 翔太
		妻沼G場	下館GC	オールドオーチャードGC	初穂
10	8:12	山崎 椋	北屋敷 司	鈴木 貴士	加藤 政幸
		下館GC	初穂CC	ウィンザーパークG&C	朝霞パブリックG場
11	8:20	浅香 央	山口 仁一	佐藤 泰晃	関 宏
		古河GL	妻沼G場	下館GC	新玉村G場
12	8:28	菊池 善次	齋藤 芳夫	熊田 良典	木下 輝洋
		ハーモニーヒルズGC	朝霞パブリックG場	那須野ヶ原CC	下館GC
13	8:36	長山 寿也	金子 伸行	松山 康明	竹本 泰雅
		下館GC	イーストウッドCC	サンクチュアリ霞南GC	妻沼G場
14	8:44	池田 武志	沼倉 弘諭	原 大輔	山田 廣樹
		シード/JGM宇都宮GC	三井の森軽井沢CC	下館GC	あやめ36
15	8:52	住田 康	柴田 衛	宮本 弘康	川瀬 昭良
		妻沼G場	グレースリッジCC	下館GC	前橋G場
16	9:00	池田 和史	尾崎 進一	黒澤 純一	小林 功
		那須伊王野CC	朝霞パブリックG場	那須野ヶ原	妻沼G場
調整	9:08				
17	9:16	峯村 学	牧野 龍一郎	七海 越春	遠藤 昭彦
		ウィーゴCC	オールドオーチャードGC	下館GC	あやめ36
18	9:24	田村 直樹	吉田 勇	木村 浩貴	井出 晴夫
		シード/ハーモニーヒルズGC	下館GC	初穂CC	下館GC
19	9:32	安里 明	長岡 元樹	広瀬 光男	田口 尚
		朝霞パブリックG場	新玉村G場	フレンドシップCC	下館GC
20	9:40	山川 忠男	橋本 友夫	坂本 健二	阿部 隆志
		ハーモニーヒルズGC	妻沼G場	下館GC	サンクチュアリ霞南GC
21	9:48	長嶋 茂道	小林 康宏	中山 慶一	佐藤 忠雄
		古河GL	初穂CC	朝霞パブリックG場	下館GC
22	9:56	宮城 芳宏	田辺 賢一	大木 勝博	緒方 貴浩
		あやめ36	妻沼G場	下館GC	三井の森
23	10:04	高阪 嘉久	渡辺 孝行	菊地 一郎	新庄 和彦
		下館GC	朝霞パブリックG場	那須野ヶ原CC	あやめ36

- 注) 1. 本競技の上位：34人が全日本への出場資格を得る。全日本進出者は、地区決勝当日にエントリー用紙に記入し、地区決勝出場クラブにて全日本へのエントリーを行うこと。
地区決勝当日に地区決勝出場クラブにてエントリーされなかった場合は、全日本への出場を辞退されたものとみなす。
2. 組合せおよびスタート時間は、欠席者があった場合は変更することがある。
3. 病気、事故などのため参加を中止める場合は、必ず事前に下館ゴルフ倶楽部(0296-20-1111)へ連絡すること。
4. 無断欠席の場合、来年度の本競技を含め1年間の競技出場を停止する。



2019年度

全日本ミッドアマチュアゴルファーズ選手権

東日本B地区決勝

開催日：7月20日（土）、21日（日）

開催コース：下館ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b) ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界までおよび、その境界と一致する。

ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. ドロップゾーン

アウトコース3番・4番・6番、インコース17番で球がペナルティーエリアに入った場合、指定のドロップゾーン（黄線で表示）から1打罰を加えプレーする事も出来る。

(a) アウトコース、6番ホールプレー中において、右側のペナルティーエリアにプレーヤーの球が入った場合は、指定ドロップゾーン（黄線で標示）より1打罰を加えプレーすることもできる。

尚、指定ドロップゾーンは前後にあるので、球の止まった位置によってセンターラインでどちらかの指定ドロップゾーンを選択すること。

4. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) パッティンググリーンの前、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべてのものは、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(3) U字排水溝は、ジェネラルエリアの一部として取り扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域のU字排水溝）。

(4) 人口の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

5. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

(a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物。

(b)ペナルティーエリアにある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

6. クラブと球の規格

(a)ストロークを行うために使うドライバーR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b)ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていない限り、

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。このローカルルールの違反に対する罰：規則4.3参照

8. プレーの中断（規則5.7）

(1) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。

(2) プレーの中断と再開の合図について

本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

9. 練習（規則5.5）

終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止するローカルルールひな型 I -2 を適用し、規則5-5b は次の通り修正される：

「2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。」

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台の乗用カートを共用して行うものとする。

11. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

12. コールオン方式の採用

コールオンについては競技委員が認めた場合のみ可能とする。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められている参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

正規のラウンドを終わり1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。尚、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。また、悪天候、日没等により当日プレーオフが出来ない場合、またはプレーオフにて決定しない場合は次の順で決定する。

①最終ラウンドのスコア

- ②最終ラウンドの10番から18番ホールの合計スコア
- ③最終ラウンドの13番から18番ホールの合計スコア
- ④最終ラウンドの16番から18番ホールの合計スコア
- ⑤最終ラウンドの18番ホールのスコア
- ⑥最終ラウンドの4番から9番ホールの合計スコア
- ⑦最終ラウンドの7番から9番スコアの合計スコア
- ⑧最終ラウンドの9番ホールのスコア、
上記の方法でも決まらない場合は
- ⑨委員会によるくじ引き

入賞者に対する記念品の贈呈及び他団体競技・当協会競技へのシード権付与に関しても、前記①～⑨の順で決定する。

4. 競技の終了

競技委員長長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

6. 競技の成立

本競技の参加者全員が正規のラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技の成立について別途定めるものとする。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	152	363	162	505	405	545	399	351	362	3244
Par	3	4	3	5	4	5	4	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
415	526	184	391	345	444	179	555	380	3419	6663
4	5	3	4	4	4	3	5	4	36	72

注意事項

1. ローカルルール7項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. コース内での携帯電話の通話は**緊急時以外(カートの故障・ケガ等)禁止する。※コース内では必ず電源をOFFにすること。** ※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
5. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(下館ゴルフ倶楽部 TEL: 0296-20-1111)に連絡すること。
6. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
7. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
8. 使用ティーマーカーは PGSティーマーカーとする。

9. 練習は指定練習場にて行い、打ち直し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(20球)を限度とする。

10. 溝とパンチマークの規格

本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 松浦 健太郎

〔付 記〕

成績上位者には次の競技の出場資格が与えられる。

≪日本パブリックゴルフ協会主催競技への出場資格≫

1. 第1位～第34位は9月11日(水)、12日(木)、アリジカントリークラブ 花垣コース(三重県)において開催される、本年度全日本の出場資格を得る。通過者人数は各地区の予選参加者数割合に応じて決定した。全日本の出場資格を得た者は参加の有無を大会当日に下館ゴルフ倶楽部に提出すること。
2. 第1位
2020年度から2024年度(5年間)本競技地区決勝(予選に出場した場合を除く)
3. 第2位～第5位
2020年度本競技地区決勝競技(予選に出場した場合を除く)

≪他団体主催競技への出場資格≫(注意:有資格者が含まれる場合でも繰り下げは認めない)

1. 第1位
2020年度東北ゴルフ連盟主催「東北ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝」(東北地区在住者のみ)
2020年度北海道ゴルフ連盟主催「北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝」(北海道在住者のみ)
2. 第1位～第2位
日刊アマゴルフ2020全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会(北海道在住者のみ)
3. 第1位～第5位
2020年度関東ゴルフ連盟主催「関東ミッドアマチュアゴルフ選手権予選」(関東地区在住者のみ)
4. 第2位～第10位
2020年度北海道ゴルフ連盟主催「北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権予選」(北海道在住者のみ)
5. 成績上位者
2020年度東北ゴルフ連盟主催「東北ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝」但し、東北ゴルフ連盟加盟倶楽部所属会員以外の者の上位2名(東北地区在住者のみ)

〔賞〕優勝者(PGS杯レプリカ、記念品)、第2位～第5位(楯、記念品)、第6位～第10位(記念品)参加賞(スポーツタオル)※参加者のみ

【競技参加料】

地区決勝参加料3,240円は、大会当日に開催会場にて徴収します。

出場者は大会当日に下館ゴルフ倶楽部に地区決勝参加料を支払うこと。

但し、地区決勝シード選手は除く。